

2014度 大阪精研 社員旅行

2014年度 社員旅行に淡路へフグを食べに行っていました
今回は1泊2日という事で、北淡路中心の日程です
観光場所: 北淡震災記念公園、たこせんべいの里、香りの館



北淡震災記念公園

公園前にあったプロペラ型風車
地上ではさほど風を感じなかったが
勢い良く回り続けていて
風切り音を響かせながら
車から降りる皆を出迎えてくれました

ぶっちゃけ聞きなれない、見慣れないで
怖かったのは自分だけ？笑



野島断層保存館入り口
阪神淡路大震災時に倒壊した
高速道路を模した展示

当時のことはニュースで見ましたが
(当時小学低学年でしたが良く覚えています)
実物大で目の当たりにすると
改めて地震の怖さを垣間見た気がします



野島断層とは六甲・淡路島断層帯の中でも
構成断層のひとつで、震源に最も近い断層

大きく隆起、横ズレが生じていました

この保存館には、神戸市長田区にあった
通称「神戸の壁」や
日本の活断層の歴史や場所などが
分かりやすいパネルで複数展示されていて
また、震災直後を模した家屋や
阪神淡路大地震と同じ震度体験ができる
コーナー等もありました

香りの館、香りの園、香りの湯

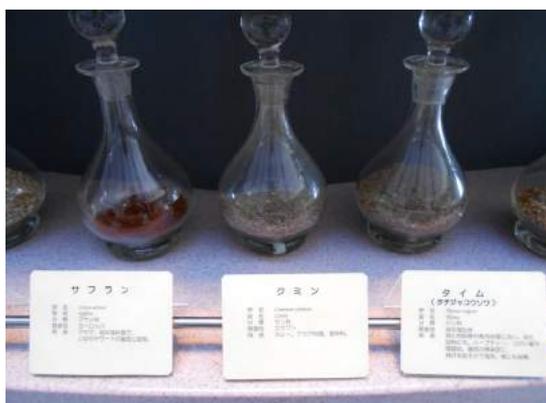
香りの館では写真のような教室があり
 香水、ジェルキャンドル
 フラワーアレンジメント、お香
 ハーブ石鹸作りが体験できるようですが
 残念ながら時間がないので
 今回は体験できませんでした

香りの園、香りの湯についても(略)

お香作ってみたかったなー



写真左: 世界の香水と原料となる香草、花の原産地
 写真右: 原料となる香草や花を乾燥させて
 瓶に入れた物をずら一と展示してました



←こんな感じで

香水として使われる原料を大まかに分類
 フローラル(バラ、ジャスミン、スズラン)
 オリエンタル(バニラ、ムスク)
 ウッディ(白檀)
 シトラス(レモン、ライム)
 マリンorアクア(キャローン(合成香料))
 フゼア(ラベンダー)
 シプレー(ベルガモット)
 上記以外にも合成香料の登場で数多く
 幅広く、多様化してるようです

たこせんの里



たこせんべいは
近畿地方～山陽・四国地方の
瀬戸内海沿岸の各地で
盛んに作られる薄焼き煎餅

たこせんの味付けの種類も多く
子供向けから大人
お酒のあてに良いと思う物まで
10種以上はあったように思います

たこせん以外にもかりんとう等
売っていました。



たこせん製造ライン

中には実際に製造ラインを
見学できます(売り場から窓越し)

今回見れたのは
写真手前の作業員さんが
不出来な物を分けるところでした

写真左から次々と
流れて来るたこせんを黙々と
分ける手捌きは
一見の価値あり！かも？

ホテルにてフグ三味
てっちり刺身！
人生初体験(ここ重要)
金さん曰く「フグの刺身は味より食感やで」
ほんとにその通りでした(爆)

後日談ですが、からあげも美味しいとのこと

刺身の写真がないのは
食べるのに夢中でした！
すいません！(笑)

以上

